



トマト編



病害虫注意報
2017年3月作成

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

コナジラミ類・ハモグリバエ類 特集

天窓開閉の多くなる2月後半からコナジラミ類が増加します。また、同時にハモグリバエ類の発生も増えてきますので、発生初期を見逃さず、しっかり防除をしましょう！

今月のおすすめ 防除ローテーション

コナジラミ類 アザミウマ類 アブラムシ類	モスピラン顆粒水溶剤 2,000倍 前日/3回 1日
トマト・ハモグリバエ ミカンキイロアザミウマ トマトサビダニ オオハコガ ハモシヨウ	カスケード乳剤 2,000~4,000倍 前日/4回 1日 ※ミカンキイロアザミウマ・トマトサビダニは2,000倍 ※ハモシヨウ・オオハコガは4,000倍

コナジラミ類 アブラムシ類	チェス顆粒水和剤 5,000倍 前日/3回 1日	コナジラミ類 ハモグリバエ類 トマトサビダニ	コロマイト乳剤 1,500倍 前日/2回 1日
コナジラミ類 トマトサビダニ ミカンキイロアザミウマ ハモシヨウ ハモグリバエ類 オオハコガ	アニキ乳剤 1,000~2,000倍 前日/3回 1日 ※トマトサビダニ、ハモグリバエ類、ハモシヨウ、オオハコガは2,000倍		

コナジラミ類 ハモグリバエ類 ミカンキイロアザミウマ トマトサビダニ オオハコガ ハモシヨウ	マッチ乳剤 1,000~3,000倍 前日/4回 1日 ※ハモグリバエ類は1,000倍、ミカンキイロアザミウマは1,000~2,000倍 コナジラミ類、トマトサビダニは2,000倍 オオハコガは2,000~3,000倍、ハモシヨウは3,000倍
--	---



年内に疫病が発生した圃場では、温度が20℃以上になるこの時期
また発病する可能性があります！下記の薬剤で防除しましょう！

	薬剤名	希釈倍率	収穫前日数	使用回数
予防	ライメイフロアブル	2,000~4,000倍	前日	4回
予防	レーバスフロアブル	1,500~2,000倍	前日	3回
予防・治療	ジャストフィットフロアブル ※総使用回数に注意！	5,000倍	前日	3回
予防・治療	ホライズンドライフロアブル ※総使用回数に注意！	1,500~2,500倍 (葉かび病は2,500倍)	前日	3回

★優れた浸透性を持つカルシウムの葉面散布剤

ファイトカル

萎れや葉焼け対策にも！
500~1,000倍 葉面散布

注意！ 以下のものとは混用できません！
ストロベリン系(アスター)、無機銅剤(コソイト3000など)
ホルモン剤、液肥類

肥料登録：生第83188号

殺虫・殺菌・殺ダニ！気門封鎖剤！

フーモン

適用病害虫：
アブラムシ類・ハダニ類・コナジラミ類・うどんこ病
倍率/時期：1000倍/収穫前日/回数制限無し

★ 1,000倍の高希釈倍率で野菜類に使用可能
★ 有効成分がすばやく害虫を包囲し、
気門封鎖で窒息死させます。